

# 愛知民報

2018年  
12月2日  
第2424号

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号  
愛知あかつき会館内  
☎(052)251-2925 FAX(052)261-6063  
定価 月400円 郵送料 164円 1部100円  
毎週日曜日発行(第5日曜日は休刊)  
1966年7月31日第三種郵便物認可

週刊

愛知民報を  
周りの人に

愛知県知事選挙(1月17日告示・2月3日)に出馬

革新県政の会・日本共産党推薦

# くれまつ 佐一 に 期待



名古屋・笹島で街頭演説

日本共産党



知事選立候補を表明した、くれまつ佐一さん(左から3人目)と県政改革の決意を固めあう  
日本共産党の県議候補、すやま初美参院愛知選挙区候補=11月22日、名古屋市

日本共産党愛知県委員会は、11月22日から年末まで、知事選・統一地方選・参院選勝利めぐる全県宣伝キャラバンに取り組んでいます。県内各地を宣伝カーが回り政策を訴えます。

革新県政の会  
知事選勝利  
決起集会  
12月4日(火)午後6時半  
名古屋・伏見ライフプラザ鯉城ホール

県民が主人公の県政の実現をめざす革新県政の会(日本共産党も参加)は11月22日名古屋市内で開いた臨時総会で、来年1月17日告示・2月3日投票の愛知県知事選挙に同会代表で愛知県労働組合総連合議長の、くれまつ佐一さんの擁立を決めました。同選挙には現職の大村秀章氏が3選の出馬表明をしています。

知事選は、大企業・富裕層優遇のアベノミクスで格差と貧困を増大させ、さらに消費税10%を増税、9条改憲で「戦争する国」です。

「づくり」をめざす安倍自公政権と同政権に追随する大村県政に「ノー」の審判を突きつけ、憲法を生かす、くらし・福祉第一の県政をつくるチャンスです。

くれまつさんは11月24日夕、名古屋市の笹島交差点で、日本共産党の、すやま初美参院愛知選挙区候補、島津幸広前衆院議員とともに街頭演説。「くらしに困っている人を助ける県政の実現を」と知事選にのぞむ抱負を語りました。通行人から「がんばって」と期待の声があがりました。

改憲・増税の安倍自公政権から県民守る  
くらし・福祉第一の県政へ

革新県政の会  
来年度予算要望

革新県政の会は11月21日愛知県庁内で、来年度予算編成に対する同会の204項目の重点要望について県の担当部局と交渉しました。日本共産党の、わしの恵子、しもおく奈歩両県議が同席しました。会側は、県立高校の教室のエアコンの設置費・電気代について、保護者が負担している現行の方式を改め、県費で負担するよう要求。県側は「公費に切り替えている他県を参考にして研究する」と前向きに答えました。

県営住宅の問題で会側は、空き家の修繕を早期におこなう、募集件数を大幅に増やすことを求めました。県側は、「現在空いている戸数は1万戸。計画的に修繕を進め、募集件数を増やす。予算確保に努める」と答えました。